

広 報 ま き

2000年(平成12年)12月10日 第833号 毎月10日/25日発行

特集 激動の20世紀「巻町100年の歩み」

冬の言葉

高村光太郎

冬が又来て天と地とを清楚にする。

冬が洗ひ出すのは万物の本地。

天はやつぱり高く遠く

樹木は思ひきつて深らかだ。

虫は生殖を終へて平気で死に、

霜がおりれば草が枯れる。

この世の少しばかりの擬勢とおめかしとを

冬はいきなり蹂躪する。

冬は困の喇叭を吹いて宣言する、

人間手製の価値をすてよと。

君等のいちらしい誇をすてよ、

君等が唯君等たる仕事に猛進せよと。

冬が又来て天と地とを清楚にする。

冬が求めるのは万物の本地。

冬は鉄槌を打つて又叫ぶ、

一生を棒にふつて人生に関与せよと。

「巻町一〇〇年の歩み」

三〇〇年間続いた江戸幕府が倒れ、新政府が誕生した明治維新。近代日本の歴史がここに始まる。人々は新しい時代を迎え、町づくりに必死の努力を重ねた。この明治維新から大正・昭和を経て新しい巻町を建設した現代までを、3回にわたってつづる。激動の二〇世紀「巻町一〇〇年の歩み」。それは私たちの祖父母や父母、そして私たち自身の歴史という全く身近な時代のドラマ。

明治元年（1868）9月22日、会津藩の降伏によって戊辰戦争は終わった。新政府は奥羽越の「朝敵諸藩」に対して一斉処分を行う。転封あるいは削封の処置がとられ、越後では、河井継之助率いた長岡藩が最も厳しい処分を受けた。現在の巻町域のうち23か村は長岡領を離れ、新潟府下に入る。長岡の支藩「三根山藩」（現：峰岡）に対しては、代地未定のまま所領替えが命じられた。

第1回 新しい時代 明治

近代政治の出發

1 新政府と長岡・三根山藩

明治2年（1869）、長岡藩とその支藩「三根山藩」は版籍の奉還を申し出、知藩事に任命された。旧藩主は制度上一地方官にすぎず、しかも非世襲となり藩体制は一定の改革を受けることとなる。

7万4千石から2万4千石に減封された長岡藩の財政は厳しく、明治3年、三根山藩は「救済米百俵」を見舞いとして贈った。長岡では配分可否かの議論の末、米百俵は売却され、その代金は国漢学校に注がれた。これが後年語り継がれる「米百俵の故事」となり、教育第一主義の精神が長岡の風土に根づいていく。

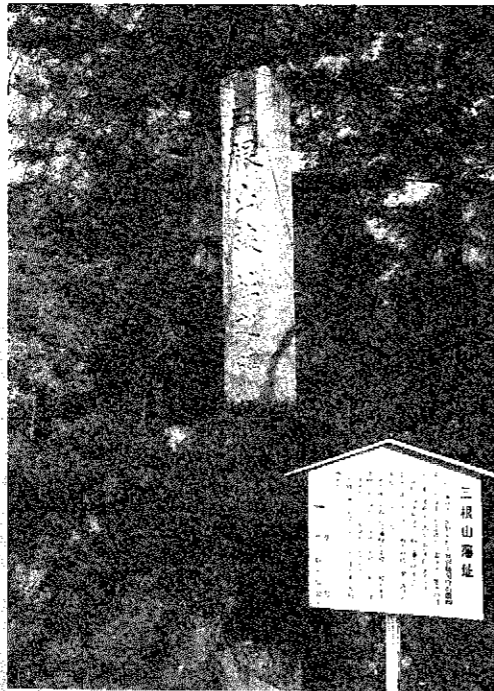
三根山藩は、丹後峰山藩と同名で紛らわしいことから、明治3年、三根山藩を峰岡藩と改めた。翌明治4年7月に廃藩置県の詔書が出され、峰岡藩は峰岡県となる。同年11月には越後の諸県はことごとく廃され、新潟・柏崎・相川の3県が置かれた。旧峰岡県は新潟県の管轄となり峰岡出張所が置かれたが、翌明治5年2月にこれも廃止となり、新潟県の直接統治となった。寛永11年（1634）以来の「三根山牧野家」の歴史は、ここに幕を閉じる。



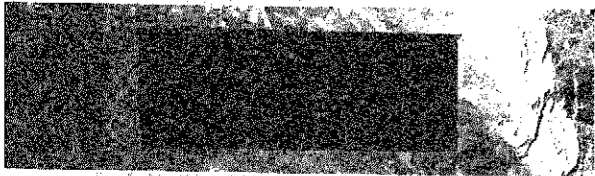
遺族写真 三根山藩士 源助鎮慶像 年代不明 今に残る三根山藩の士族として唯一の写真。

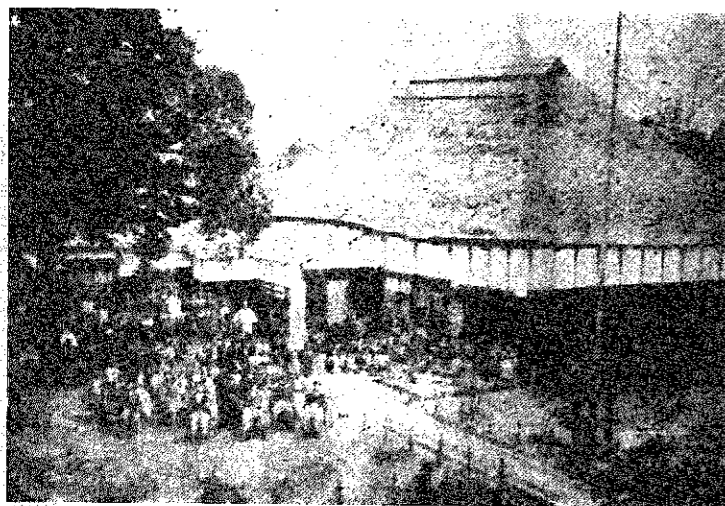
三根山藩

寛永11年（1634）、長岡藩主「牧野忠成」は四男「定成」に対して蒲原郡の内6,000石を分知、旗本牧野氏となり、当地に陣屋を置き、三根山領と呼ばれた知行地を支配した。牧野氏は文久3年（1863）、分知高から込高を打ち出し1万1,000石に高直りし、「三根山藩」を立藩。三根山の地はもと長岡藩の持林であったものを、開拓平坦にして家臣団の住居地としたことに始まる。地名は三方に根を張った形の丘陵地にちなんで名付けられた。文久3年、烈候昇格に際して近隣村落耕地を引き寄せ武家屋敷地を拡大。西門・東門で一般の通行人を隔て、内部には御殿・馬場を始め藩の枢要部をかかえていた。



峰岡丘陵に立つ三根山藩址の碑。当時この場所に陣屋があった。南西に弥彦山をのぞむこの地は、現在入徳館野外研修場となっている。





■ 三根山藩校「入徳館」を継承して開学した峰岡校 (明治5年12月)

教育と文化

1. 小学校の設置 学制発布

明治政府は近代的な学校教育制度の採用をはかり、明治5年、フランスに範をとった全国統一の学則を公布した。「邑に不学の子なく家に不学の人なからしめん事を期す」として全国を8大学区に区分、各大学区に32中学区を設け、さらに各中学区を210小学区に分けることにした。

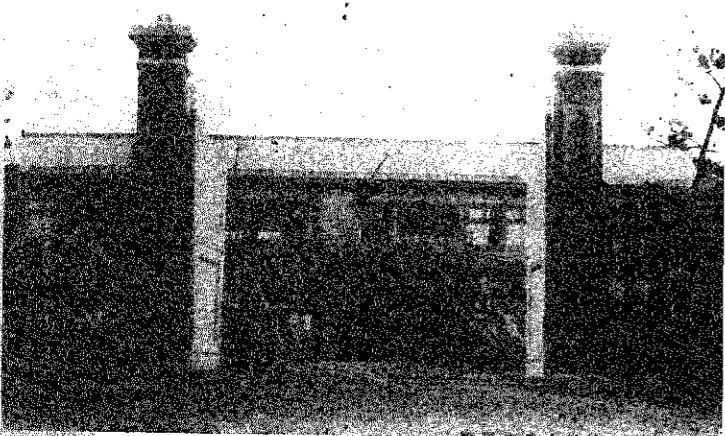
現巻町における小学校の創設は、峰岡の藩校「入徳館」と巻村での新設が2本柱となり、その他の小学校は分校や附属校として出発し、のちに独立したものである。

2. 中学校の設置

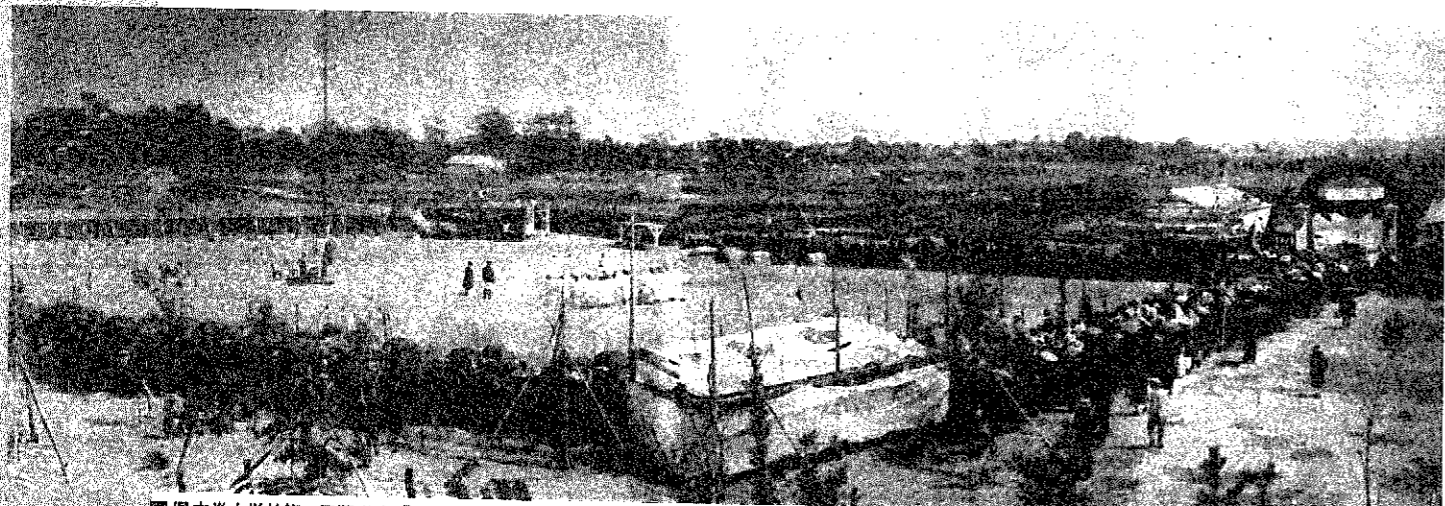
巻町は「ひとつの町に4つの高校」を特色にしているが、その設立当初においての地元負担はたいへん重いものだった。明治期の中学校設置はそれにおとらぬ厳しいものである。

現在の巻高等学校の前身は県立新潟中学校であり、明治39年、巻分校として文部大臣から設立認可され、翌明治40年に「県立巻中学校」として独立した。

巻町は校地6000坪と金10000円を中学校費として支出している。



■ 創立当時の県立巻中学校正門



■ 県立巻中学校第1回運動会「この写真は私が2年生の明治41年だと思ふ。騎馬戦をやっているところで教頭の子由蔵先生が旗をもって立っている。登雲橋のむこうは街並で、まだ樹木が多く森のようだった。校門の前にマヌヤ分店が出店していた」(第1回卒業生(故)並原俊次氏談)

■ 新しい村

合併前	合併後
四ツ郷屋村	木山村
羽田村	西川村
竹野町村・前田村	竹野町村
仁箇村・布目村	仁ヶ村
稲島村・伏部村	稲島村
巻村・福山新田村・鑑湯	巻村
漆山村・古志田村新田・寺湯村新田・下郷屋村新田	漆山村
並木村・横岡村外新田	佐渡山村
下和納村・安尻村	和納村
峯岡村・福井村・舟戸村・平沢村・上木島村・下木島村・松郷屋村・葦ノ木村	福木岡村
割前村・栗萱場村・中郷屋村・東汰上村	鑑郷村
赤館村・湯頭村・河井村・柿島村・山島村新田	湯南村
馬堀村・上中野村・桜林村・東津雲田	馬堀村
松山新田村・松野尾村・新保新田村・大原新田村	松野尾村
角田浜村	角田浜村
越前浜村	越前浜村
五ヶ浜村	五ヶ浜村
角海浜村	角海浜村

政府は明治21年市制・町村制を、23年には府県制・郡制を公布して地方自治制度を整備した。新潟県では「市町村制実施要綱」と「町村合併標準」を発表し、強ちに町村合併を進めていくこととなる。

西蒲原郡の町村数は、合併前の336町村から79町村に減少、現在の巻町域では18の新しい村が成立した。(表)

3. 新しい町の成立

明治11年(1878)に制定された地方新三法は、郡区町村編制法・府県会規則・地方税規則の総称である。

この郡区町村編制法に基づき、明治12年4月、蒲原郡は西・南・北・中の4郡に分割された。西蒲原郡の町村数は1町・365村で、戸数2万4638戸、人口は13万5638人であった。郡役所は巻村に置かれ、初代郡長には茨城県士族出身の両宮広厚が任命された。

郡役所が置かれた巻村には、警察署や裁判所出張所などの諸機関も配置され、「郡部」として西蒲原の中心的な役割を占めていくことになる。

4. 「巻町」の誕生

明治23年(1890)12月、巻村会の議決を受けて南須原斎村長は、県参事会へ巻村を「巻町」となす件を申請する。翌明治24年4月、県の告示を経て巻町が誕生した。明治23年の町村制施行後公布された、村を町とする法律の適用第1号であった。

当時の巻は、人口5161人、戸数954戸で西蒲原郡の中央に位置し、商業を中心として人や車の往来が集中、郡役所をはじめ警察本署・区裁判所出張所・直税分署、間税分署(税務署)などがあり、町と称すべき品位資実がすでに充実しているというのが申請の理由であった。

初代町長には、「南須原斎」が就任した。町長の任期は4年、原則として無給の名譽職であった。



■ 初代町長 南須原 齋
天保10年(1839)巻組の割元庄屋の家に生まれ、明治22年巻町初代町長となり町政の発展に尽くした。明治35年(1902)没。

5. 明治34年の町村合併

明治22年の町村合併で、新潟県の町村数は4592から816へと減少、西蒲原郡では338あった町村数が79になった。しかしながら、資力薄弱な町村が多く、日清戦争後の財政の膨張が進行する中で、明治34年(1901)、新潟県は独自で資力(戸数800戸、地価20万円)の基準を掲げ、大規模な町村合併を推進していく。

こうして現巻町域には、巻町、峰岡村、浦浜村、松野尾村、角田村、漆山村が成立することになる。(表)

■ 現巻町域の明治34年の町村合併

旧町村名	町村数	人口	戸数	新合併町	新合併町	新合併町
巻町				巻町	巻町	巻町
福木岡村	1,220	2,116	322	高蒲岡村	峰岡村	峰岡村
竹野町村	416	984	155			
仁箇村	348	861	144	五ヶ浜村	浦浜村	浦浜村
稲島村	768	725	128			
五ヶ浜村	872	1,031	157	松野尾村	松野尾村	松野尾村
角海浜村	395	519	99			
松野尾村				赤塚村	角田村	角田村
越前浜村	1,076	1,383	206			
角田浜村	749	1,370	188	馬渡村	漆山村	漆山村
四ツ郷屋	126	1,094	121			
漆山村	1,907	1,914	268			
湯南村	1,410	1,330	187			
馬堀村	2,151	1,513	250			
並木・横岡	686	519	76			

注 1) 『新潟県市町村合併誌』上巻より作成。
2) 町村数・人口・戸数は明治33年現在のもの。町村数は年間繰入高。

3 郡都巻町の文明開花

巻村に設置された「西蒲原郡役所」は、明治14年に着工された。建設地の盛土・地ならしには、地元巻村の延べ2,570人をはじめ、近郷の村々から多数の労力が提供された。

郡役所と共に、明治洋風建築のひとつであった「巻税務署」は、巻の有力商人が出資していた賃貸家屋建築業「桃苑会」が建て、国に寄付したものである。しゅん工祝賀会の夜、磐梯山の大爆発（明治21年7月25日）があり、その方向に当たった空が赤く焼けて、打ち上げ花火がよく見えなかったという。また、明治8年に巻村に設置された「巻警察署」は、同じく明治21年に移転。これら洋風建築の出現は当時巻村の住民にはどのような印象を与えていたであろうか。

また、文明開化の象徴といふべき「ガス灯」は、明治33年に巻の街並にあまりを灯した。以後巻町は、西蒲原郡の行政の中心としてばかりでなく、教育・文化の方面においても順調な発展を遂げていく。



■ 明治21年7月に落成した巻税務署（2区）

郡都の肖像

■ 現在の町立すわ保育園の場所にあった西蒲原郡役所



交通・通信の近代化

1 人力車と馬車

明治初・中期の人を輸送する手段といえば、人力車や馬車と考えるのが普通だが、新潟県では河川・沼沢地・低湿地が多く、馬車交通の発展はかなり後の時代となる。

馬車交通が人員輸送の主流となったのは明治末期以後で、大正3年（1914）には巻町から弥彦・岩室・寺泊・間瀬・白根・漆山・上和納・吉田・燕・三条・地藏堂・大津・渡部・麓・曾根・松野尾の各地への馬車の便があった。

2 郵便局の創設

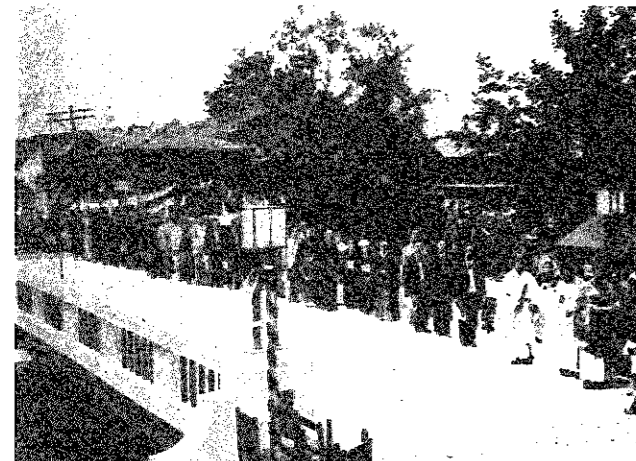
明治5年（1872）、県内で初めて51か所の郵便取扱所が開設されている。巻は燕と一緒に翌明治6年に追加の形で創設され、開局のときは五等郵便局と称し、当初は本町通一番町（現在の5区）に局舎があった。

電信業務は明治25年（1892）、職制の改正で郵便局が電信局や電信分局と合併して郵便電信局として発足すると同時に業務を開始した。

3 橋梁の整備

江戸時代は、橋梁をできるだけ避けて渡船に頼るという方針であったので、明治初期には現巻町域管内の橋梁の数はきわめて少なかった。

「西川橋」は明治5年に架橋が許され、明治7年（1874）に本格的な板橋として建設された。明治36年に新橋に架け替えられたが、木造のため腐朽がはなはだしく、昭和9年に巻町最初の永久橋として鋼鉄構のコンクリート橋としてしゅん工した。



■ 永久橋第1号「西川橋」の渡り初め（昭和9年）



■ 明治35年7月新築落成、翌36年4月1日局名改正当時の巻郵便局（位置は西蒲通り5区）

4 川汽船「西川丸」の運航

「あの西川に汽船が運航された」。これは驚くべきことだが、事実である。

低湿地帯の蒲原地方は交通手段に恵まれず、舟橋（舟を並べ、その上に橋板を渡した簡易橋）を渡ることのできない馬車はほとんど利用できない状態であった。しかし、河川を航行する川汽船は明治期の交通の花形として、明治7年（1874）には信濃川を経由して新潟―長岡間の運航を開始している。

新潟の栗林重三郎・中野平弥らは明治17年1月に「西川汽船会社」を創設、西川丸の船卸し（初航）を行っている。西川丸は長さ40尺、幅6尺、深さ6尺、総トン数20トン、6馬力という、当時の川汽船としても最も小型のものであった。

2月には吉田まで試験航行を行ったが、沿線の各町村から続々「故障申立」（運航についての異議申立）があり、県も容易に許可を与えず、5月ようやく許可された。新潟を出発してからの寄港地は平島・坂井・内野・小見郷屋・曾根・巻町・和納・吉田である。

せっかく運航を開始したのに、早くも6月には西川の減水のため内野―吉田間の運休を余儀なくされている。大水による増水で煙突が橋につかえて運休、冬季結氷による運休など、小河川での汽船の運航は容易なことではなかった。とにかく運航できるかどうかは西川の状態で決まると、明治18年には二号船の増備も考えたが、機械を購入したものの認可されず、一隻で不安定な航行を続けざるを得なかった。

断続的ではあったが、明治20年12月に休業に追い込まれるまで西川丸の航行は続き、明治21年、川汽船西川丸はその短い歴史を閉じた。

新時代をきざく

■ 初代巻校長 萩原 貞(貞左衛門)

文政5年(1822)長岡藩士の家に生まれる。2回にわたって巻代官をつとめ、また河井継之助の信任が厚く郡代官もつとめた。

招かれて巻校の初代校長となり、建学の精神はその長男・直枝(2代目校長)、二男・齋藤盤根(4・5代目校長)、五男・南須原巻五郎(3代目校長)に受け継がれた。明治26年(1893)没。



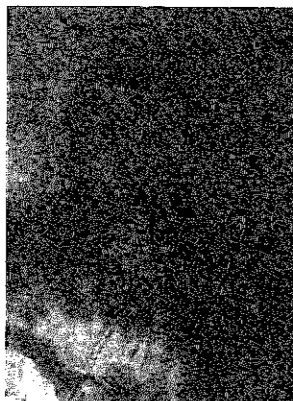
■ 自治振興の先覚者 山賀 五平

天保10年(1839)松野尾村鈴木利右衛門家に生まれ、同村山賀五兵衛家の養子となる。養蚕・煙草などの栽培技術向上、松野尾校の振興策、治水、衛生厚生等の改革を執行し、自らその指導にあたり、村勢振興の父と仰がれた。松野尾戸長、同初代村長、県議会議員等歴任。明治43年(1910)没。



■ 郷土教育の先覚者 新保 正与

天保3年(1832)曾根村に生まれ、のち新保家を継いだ。明治3年、三根山藩校「入徳館」に大教授として迎えられ、明治5年の学制公布後は峰岡校の首座教員となる。学徳兼備、まれに見る郷土教育の先覚者で、晩年は新潟師範学校教諭として教員養成に力を尽くした。明治26年(1893)没。



■ 治水事業の先覚者 坂田 廉平

弘化元年(1844)三根山領舟戸組割元庄屋に生まれる。戊辰戦争のときは赤塚の長州陣屋に赴いて三根山藩恭順の意を伝え、領民を戦禍から未然に防いだといわれる。西川西部の治水事業の先覚者として、樋首隧道掘さくを考案。生存中に実現をみなかったが、信濃川に西川制水閘門を設け治水広域行政の基盤をきずいた。詩書にすぐれ、箭水または老橋と号し、特に南面の山水を得意とした。夫人は地藏堂町の富取芳斎(文人画家)の子。明治43年(1910)没。



■ 西川閘門工事起工式に集まった農民と水利組合関係者たち

● 西川閘門の伏設

矢川を主要排水路とする西川西部の治水事業で、悪水を直接日本海に放流する計画の行づまりから実施されたもの。信濃川から西川に流入する水量を制限することによって洪水を防ぎ、また西川の水位を保つことにより、西川沿岸の用排水に効果をあげることができたが、西川西部の悪水排除の根本的解決にはほど遠いものがあった。



■ 越後鉄道開通(白山―西吉田間)を祝して発行された記念絵葉書

明治政府は全国の主要鉄道網を国の手によって建設しようとし、明治25年(1892)、「鉄道施設法」を公布した。明治26年、信越線の高崎―直江津間が開通、このころから信越線を延長して新潟に至る鉄道の敷設が有力になっていく。翌明治27年、直江津から新潟・新発田に至る鉄道の敷設が私設鉄道会社に許可される。というのは「淡沢栄一」らによって私設「北越鉄道株式会社」の出願があったからである。「巻町に鉄道が通る」という期待感をよそに、北越鉄道の予定線は、直江津―柏崎―長岡―三条―加茂―新津―沼垂の本線と、新津―新発田間の支線であった。北越鉄道の国有化で資金を得ることになった。当時北越鉄道の事実上オーナー、三島郡小島谷村の久須美秀三郎・東馬父子は、巻町を通る「越後鉄道」を企画、明治44年(1911)、越後鉄道は「軽便鉄道」に指定される。翌大正元年、白山―吉田間の営業が開始され、巻町にも「停車場」が設置された。ドイツ製の小型機関車が、新潟鉄工所製のマツチ箱と呼ばれた客車を引いて、巻町に姿を現した。

5 越後鉄道の開通



■ 「越後鉄道開通記念吉田停車場の光景」(大正元年8月24日)

新潟県での早期の電信の開通は、明治11年(1878)7月に長野―直江津間が架設され、8月には早くも東京―新潟間の通信線が全通している。このように異常なスピードで敷設されたのは、9月に明治天皇による新潟県内民情視察のためのご巡幸があったからである。当時の電信はすべて有線であり、モールス符号による通信であった。巻町では明治25年、巻郵便局内に電信の設備が行われ巻郵便電信局と改称、業務を開始した。

6 電信局の設置

下越地方の電気事業は明治30年(1897)の新潟電燈会社設立によって始まる。明治40年には新潟水力電気、新潟水電の2社が創設されて本格的に電化が進み始めた。巻町に電燈が灯ったのは、西蒲原に進出した新潟水電の手によって大正3年(1914)5月のことであった。その状況は「電気の点灯当時は普通10燭光が1個：大きな家でも2個程度で、ほの暗い光ではあったがランプにかわる文明の光として喜ばれた」と伝えられている。以後巻周辺では、平野部と角田山ろく部へは大正年間に、海岸部へは昭和初期に送電線が延び、一部地域を除いて電気が普及し終えることになる。次号は「大正デモクラシーから日中・太平洋戦争」の予定です。お楽しみに。
* 参考文献
・巻町史通史編
・巻町双書「わが町 明治・大正・昭和」

7 特設電話の始まり

「特設電話」とは、明治35年(1902)に政府が制定したもので、ほとんどの施設の費用を民間で負担し、建設後は政府に無償で寄付するという制度である。巻町における特設電話の通話事務および交換業務開始は明治42年(1909)であり、新潟市は明治34年であったから、巻町はそれに遅れること8年であった。県内では18番目の開局で決して遅い方ではなかった。巻町役場には翌明治43年に電話機が設置されている。

8 電気事業の始まり

新時代にはばたく

■ 建築家 山添 喜三郎



天保14年(1843)角海浜村に生まれ、幕末に江戸に出て、大工棟梁の松尾伊兵衛の下で働く。明治6年ウィーンでの万国博覧会「日本館」建築にたずさわる。帰国後、内務省勤業寮に雇われ、富岡をはじめ各地の紡織工場の建築に従事、その後宮城県に転じ、富岡をはじめ各地の紡織工場の建築に従事、その後宮城県の技手となった。退官までの34年間、宮城県内の官公庁・学校・病院・橋梁などの設計・監督にあたり、現在宮城県登米町に残る国の重要文化財「旧登米高等尋常

小学校」・県指定文化財「旧登米警察署」は山添が設計した明治洋風建築である。大正12年(1923)没。

■ 建築家 星野 総四郎



弘化4年(1847)巻村に生まれ、父惣七は表通り5の丁で車大工をしていた。明治4年には東京新橋鉄道建築課から神戸ステーション建築課に転任、以後関西方面で鉄道寮技師として活躍し、大阪駅舎・神戸駅舎などの建築にたずさわる。明治10年に依願退職して新潟で建築工事請負業をはじめ、「第四国立銀行」・「新潟県会議事堂」の設計・監督にあたった。その後は再び上京、鉄道関係の工事請負に専

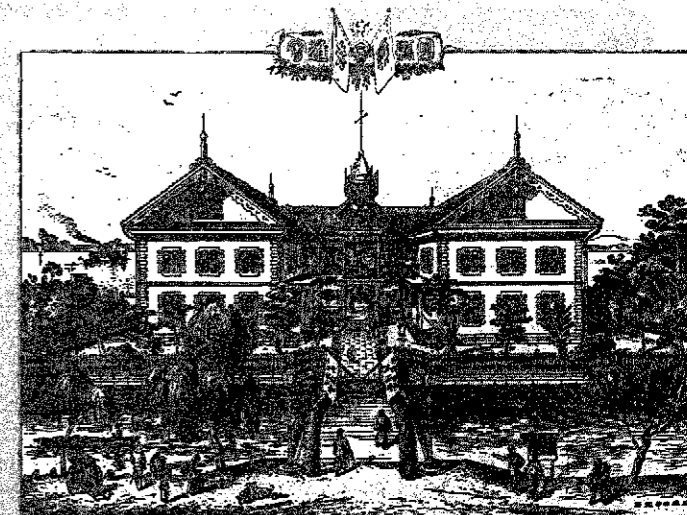
念する。この旧県会議事堂は、現在「県政記念館」として国の重要文化財に指定されている。大正4年(1915)没。

■ 旧新潟県会議事堂 (国重要指定文化財)

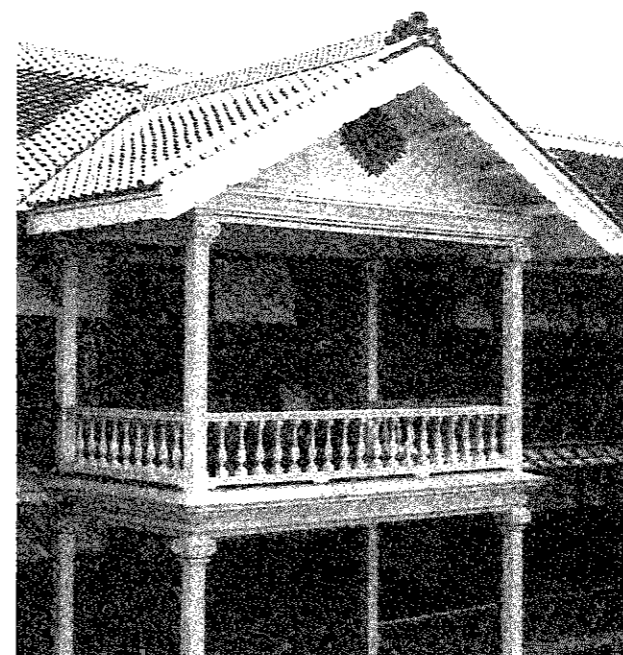
明治16年にしゅん工した、木造2階建、漆喰壁、屋上に尖塔をのせた左右対称の堂々とした建物。中には議場を始め、知事室、議長室、委員室など14の部屋がある。外回りでは、白亜の建物の角を縁取る津川産谷沢石を使った隅石、正面の車寄せとバルコニー、風見をもつ八角尖塔などが目を引く。内部では、議場のトラス小屋組み、上げ下げ式のギヤマン窓、天井に残る漆喰彫刻など、各所に明治の先人のすぐれた技術や工夫の跡が見られる。

設計者の星野は、その全体像に想いを凝らし、外観は左右対称に、表現的には大阪駅の意匠に、内部の議場は明治会堂にそれぞれ範をもとめ、さらに尖塔はロンドン、テムズ川河畔の英国議会議事堂のネオ・ゴシックの垂直様式にまとめあげた。

(所在地：新潟市一番堀通3の3)



■ 県会議事堂しゅん工当時の銅版画



■ 旧登米高等尋常小学校 (国重要指定文化財)

明治21年に建てられた、山添設計による当時の洋風学校建築を代表する建物。木造2階建てで、正面に向かってコの字型に造られている。両端には六角形を半分にした形の昇降口(六方)があり、廊下は1階2階とも吹き抜けの片廊下式となっている。

特徴は2階バルコニーで、校舎全体の中心にあり、シンボリックな役割を果たしている。

(所在地：宮城県登米町寺池根小路6)



2000年8月23日、16人の中学生が南半球「オーストラリア」へと旅立った。

彼らは、どこまでも続く広大な大地を前に、何を学び、そして何を感じてきたのか。



平成12年度巻町人材育成海外研修事業 中学生オーストラリア研修記 VOL.3

オーストラリアでの経験と思い出

堀川 泰樹 (栄町・巻東中3年)

僕がこの研修に参加し、一番心に残ったのは、ホームステイでの4日間です。この4日間は本当に貴重な体験でした。

最初の日の夜、夕食が終わった後に子どもたちと卓球をしました。その後、カードゲームなどをして、時間は夜9時になり、子どもたちは寝なければなりません、一人はもっと遊びたいと、言うことを聞きませんでした。結局、彼はしかられて寝ました。自分の家もホストファミリーの家も似たようなものだと思います。

次の日は、デパートに行き、買い物をしました。僕はそこでホストマザーに勧められた本を買いました。

3日目は、みんなでピクニックに行きました。初めにボンダイビーチに行き、驚いたことは、そこにオリンピックのビーチバレーの会場があったことです。岬に行き、そこで昼食を食べ、

海岸で遊んで帰りました。その日はとても疲れました。

そして最後の日、子どもたちに別れを告げることができなくて残念でした。また、最後まで両親の名前が聞き取れなくて本当に悔しかった。いつかもう一度、僕たちを親切にくださったベゼンティー一家に感謝の気持ちを伝えたいと思います。

ホームステイのほかにもいろんな所へ行きました。ブルーマウンテンにあるスリーシスターズは、伝説では3人姉妹が岩になったと言われていますが、実際どうやってできたのか不思議に思いました。ブルーマウンテンから見る景色はとても美しく、心に残りました。

学校訪問では、最初、高校生3人と僕のグループでしたが、友達に来て7人になりました。いろいろなことを聞かれて大変だったけれど、とてもいい経験ができました。ほかにもいろい

ろな教科の授業や教室を見て回り、バスケットボールなどもしました。最後には、飲み物とお菓子までもらい、とても親切にしてくれました。こんなにも日本の学校と違うとは思っていませんでした。

この研修で文化や人間性、考え方が全く違うことがよく分かり、とてもいい経験になりました。これから、この経験を生かせるように前向きに頑張っていきたいと思っています。



▲ 堀川 泰樹くん

！まちの話題フォト・アラカルト

おいしさの秘訣は、こまめな手入れ

ハウスきゅうりで県知事賞

研究大会



平成12年度新潟県施設園芸立毛品評会の「きゅうり部門」で、小林市太郎・和枝さん夫妻（東町）が県知事賞を受賞し、11月16日、新潟市で開催された「第40回新潟県施設園芸研究大会」で表彰されました。小林さんは「いまだに夢のような気がします。今後も産地の仲間とがんばっていきたい」と喜びの笑顔。

ハイ、一丁あがり！

転作大豆で豆腐づくり

鍋物の恋しい季節になりました。11月22日、竹野町「農村婦人の家」を会場に、転作大豆を利用した豆腐づくりが行われました。

巻町では米の減反に伴い、減反する水田で米以外の作物を作る「転作」が行われています。今年はこの主力作物として、大豆が多く作付けされました。



この日は「転作大豆を利用して地域活性化につなげたい」との思いから、農業委員と農村地域生活アドバイザーの皆さんが「日ごろ鍛えた腕」を振りました。調理室は、大豆の甘い香りがたち込め熱気ムンムン。1時間ほどで、真っ白で大きな豆腐が出来上がりました。ハイ、一丁あがり！

声をかけることが大切だね！

視覚障害者とのふれあい

11月26日、巻町ふれあい福祉センターを会場に、「巻町朗読の会しおり」（石塚由美代表）主催による「音声訳の楽しみと視覚障害者とのふれあい」が開催されました。

この日は、小学生15人を含む41人が参加。お話役の上林洋子さん（新潟市）と盲導犬「シェル」との日々のお話では、参加した巻北小4年生の元気なみんなが「盲導犬は番号がわかるのですか？」などと熱心に質問。



また誘導歩行の体験では、中途視覚障害者の大橋朝彦さん（葉萱場）から指導を受けました。2人1組でアイマスクをかけ、実際に廊下や階段を歩き、目の不自由な人の誘導の仕方を体験しました。

会場では「視覚障害を持つ人の不自由さを痛感しました」、「声をかけることが大切だね」などの参加者からの声がかれました。

大きく育て ほくらの木

庚午団地でサクラを植樹

晩秋の青空が広がる11月26日、庚午団地で同団地「子ども会」による植樹が行われました。

この日植樹したのは、サクラ（ソメイヨシノ・ヤエザクラ）30本とナナカマド9本。子どもたちと保護者の方が協力して、団地内の公園を中心にていねいに植え込みました。

植樹した木は、「緑の募金」の収益金を活用した、「緑の募金記念植樹事業」により提供されたもの。街の緑化を進める事業のひとつです。

数年後には植樹した木々が大きく育ち、サクラの花びらが庚午団地を舞うことでしょう。

地域の声を町づくりに

区長さんと町政懇談会

11月29日、巻町公民館を会場に、町と各地域の代表である区長が「住みよい町づくり」のために意見交換を行う、「平成12年度町政懇談会」が行われました。



区長を通して寄せられた各地域の要望は、道路の整備や降雨時における排水対策などの生活に密着したものや、公園の整備、老人いこいの家建設、ゴミ問題など将来的な町づくりに関係したものまで幅広いものとなりました。

多くの貴重なご意見は、十分検討を行い、今後の町づくりに反映させていきます。

1年間の努力の成果

新潟地域農業振興大会で表彰

11月29日、新潟県の地域農業振興に向けての意識を高めるため、新潟市で「新潟地域農業振興大会」が開催されました。

この席上、1年間の農業に対する取り組みの中から各種表彰が行われ、巻町からは次の方々を受賞されました。

- 砂丘地（トンネルすいか）立毛品評会
 - * 新潟県知事賞 山下 浩伸（越前浜）
 - * 新潟県農政事務所賞 山田 昭市（大原）
- 畜産生産環境整備美化コンクール
 - * 優秀賞 長津 正男（天神町）
 - * 優良賞 長谷川 猛（馬場上組）
- 環境保全型農業推進コンクール
 - * 優秀賞 巻町自然農法研究会
 - 【代表：小林金一】（東町）



ご存じですか？ 心身障害者(児)福祉サービス

—— 町では、心身障害者(児)の方が安心して暮らせるよう、次の事業を実施しています ——

問合せ 町民福祉課 社会福祉係 ☎72-3131(内線164)

	心身障害者(児)デイサービス	身体障害者短期入所	身体障害者(児)ホームヘルプサービス
	巻町に在住し、介護保険対象外で次のいずれかに該当する方		
対象者	(ア) 常時介護が必要で、1、2、3級の身体障害者手帳を所持している人(児) (イ) 療育手帳Aの人(児)	(ア) 常時介護が必要で、1、2、3級の身体障害者手帳を所持している人 (イ) 療育手帳Aの人	(ア) 身体障害者手帳を所持している人(児) (イ) 療育手帳を所持している人
利用施設	・第1デイサービスセンター ☎72-5531 FAX 72-6170 ・第2デイサービスセンター ☎73-4033 FAX 73-4036 ・輝風会春風デイサービスセンター ☎70-1105 FAX 72-7165	・白寿荘 ☎72-5531 FAX 72-6170	・巻町社会福祉協議会 ☎73-3356 FAX 73-4914 ・輝風会春風ホームヘルプサービス ☎70-1105 FAX 72-7165
時間	原則として午前9時～午後5時 ※時間外希望者は相談に応じます。	1回の利用期間は7日以内 ※やむを得ない事情の時は30日まで延長できます。	原則として1日2時間、1週間当たりおおよそ14時間以内で利用することができます。
休日等	・国民の祝日に関する法律に規定する休日 ・実施施設が定めた休業日	なし	なし
利用者負担	・1回当たり(入浴 600円 食事 400円) ・送迎費用についての利用者負担なし	1日当たり 1,540円	利用世帯の所得に応じて7段階(0円～950円)の段階区分があります。

VOICE みんなの声

広報クイズの応募と一緒に次のような意見を頂きました。

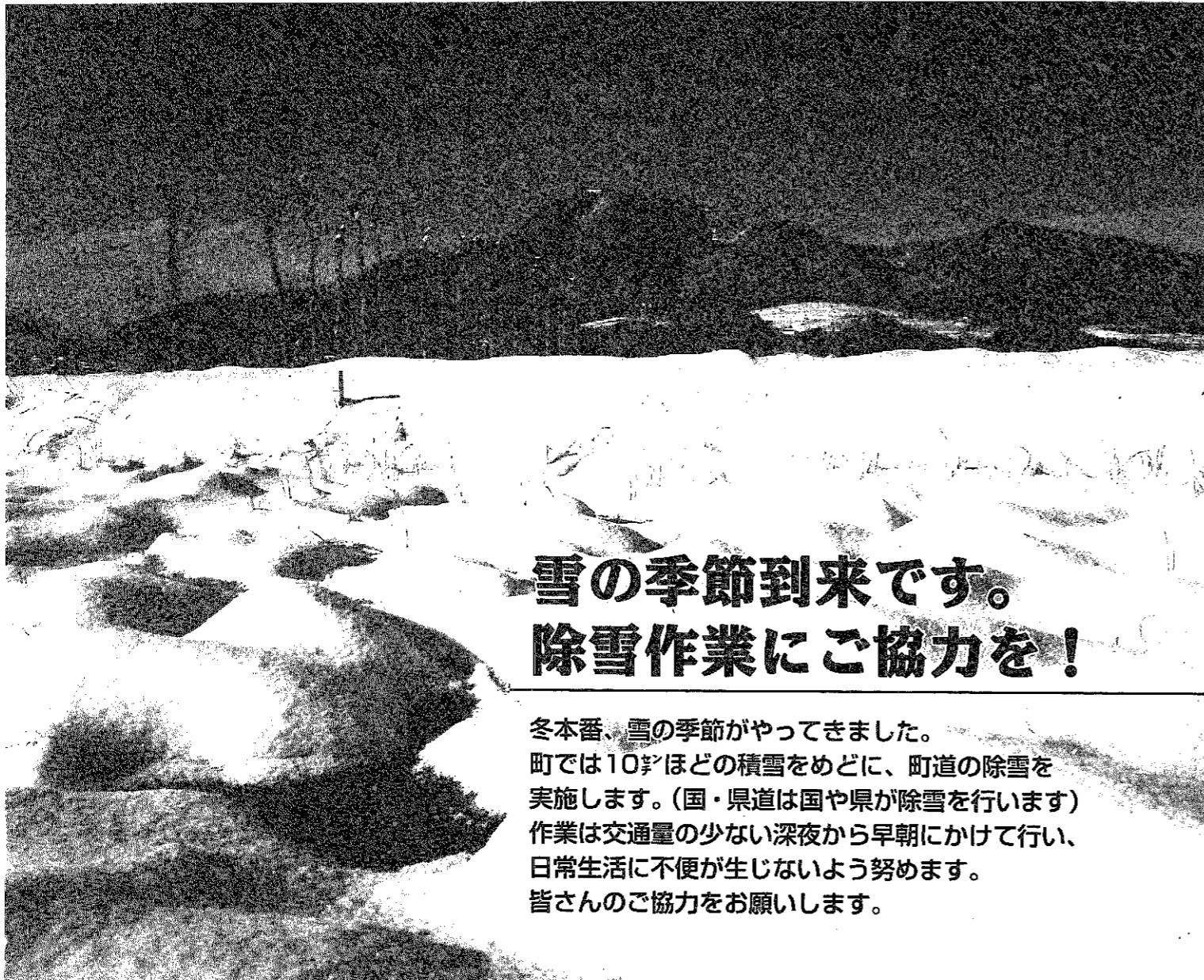
● 3人の娘を持つ母ですが、図書館が充実しておらず困っています。こんなに便利そうな町なのに、子どもたちの勉強の場が足りず残念です。

また町営体育館も古く、他の市町村に出向くと格なくもなります。何とかならないものかとずっと長い間思っています。

図書館については、現在、巻町公民館・峰岡地区公民館・漆山地区公民館の3つの公民館にそれぞれ図書室があり、毎年700冊ずつ、増冊しています。本格的な図書館の建設は、第4次巻町総合計画に基づき平成18年度に計画しています。建設に際しては、町民の皆さんからのご意見をお聞きする機会を設け、その声をできる限り反映していきたいと考えています。

また総合体育館については、同じく第4次巻町総合計画に基づき平成15年、16年での建設を予定しています。また、町民の皆さんからのご意見をお聞きする機会を設け、その声をできる限り反映していきたいと考えています。





雪の季節到来です。 除雪作業にご協力を！

冬本番、雪の季節がやってきました。
町では10センチほどの積雪をめぐに、町道の除雪を実施します。(国・県道は国や県が除雪を行います)
作業は交通量の少ない深夜から早朝にかけて行い、日常生活に不便が生じないように努めます。
皆様のご協力をお願いします。

除雪車のスムーズな作業のために

- 除雪は主に夜間に行いますので、路上駐車はやめてください。除雪できない場合があります。また、バイク・自転車なども路上に置かないでください。
- 路上に看板・ゴミ箱・ドラム缶などを置かないようにしてください。
- 道路に張り出した樹木などは、降雪時に垂れ下がることがありますので、事前のせん定など整理をお願いします。また、垣根・塀などは十分な補強をお願いします。
- 道路の側溝や家屋の入口などに鉄板が敷いてあるところが見受けられます。作業の支障となりますので、事前に取り除いておいてください。
- 作業中は大変危険です。除雪車に近寄らないようにしてください。

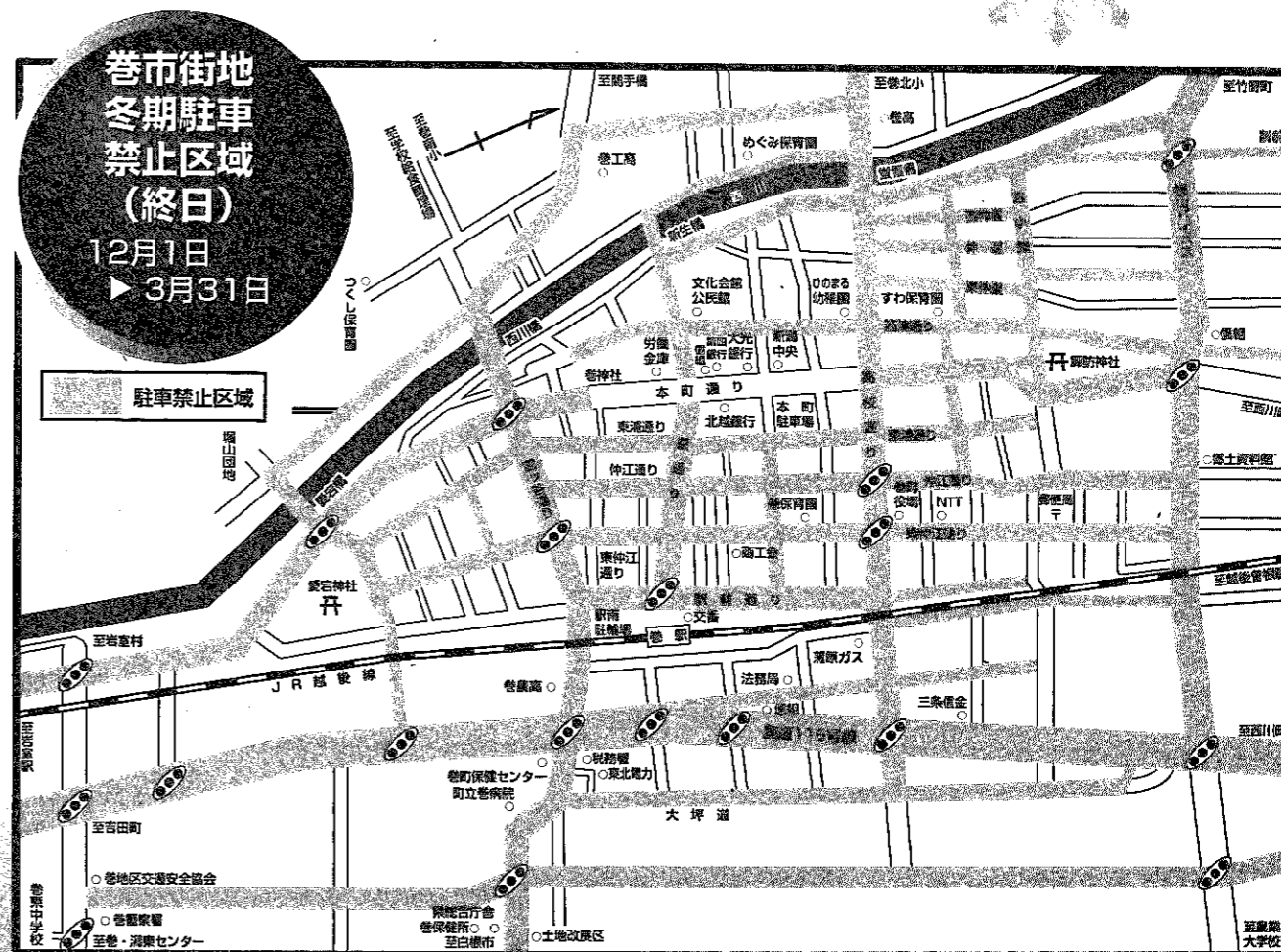
皆様のご協力をお願いします

- 除雪車の通過後、雪で玄関などをふさいでしまう場合があります。恐れ入りますが、各自で通路をつけるなどの処理をお願いします。この場合、道路に雪を出さないでください。
- 防火水槽や用水路、排水路には雪を捨てないでください。消化活動などに支障をきたします。
- ゴミステーション付近の除雪にご協力ください。
- 雪下ろしなどの際は、電線や電話線、ガスメーターなどに十分注意しましょう。

問合せは

- 巻町建設課 維持管理係 TEL 72-3131

除雪作業の大敵は「路上駐車」。
みんなが迷惑します。
絶対にやめましょう！



異常の
時はすぐ
連絡を

- 電 気・東北電力株式会社 (東6区) ☎ 72-2181
- 電 気・蒲原ガス株式会社 (東6区) ☎ 72-3337
- 電 話・NTT故障受付 ☎ 113
- 水 道・巻町上下水道課 (蟹ノ木) ☎ 72-2164
- 消 防・西川・湯東消防本部 (前田) ☎ 72-3309
緊急時 ☎ 119

はゆいぶえいお



あちの



樋浦 志穂くん〔葉萱場・1歳2か月〕

● パパ：等さん ● ママ：純子さん

●名前の由来：音の響きと函数から。

●名付け親：パパ

●好きなもの：ボール遊び・電気のスイッチを押すのが大好き。食べ物では、うどん・野菜・ジュース、特にママお手製のみそ汁は、何杯もおかわりするほど大好物。

●両親からのメッセージ：みんなから愛され、かわいがられる優しい子になってね。

せっかくママがはかせてくれた靴下を、一生懸命に両手で引っ張って脱ごうとしている様子が、なんとも子どもらしくて愛敬たっぷり。ぬいぐるみの「ゴリちゃん」「ニャンコちゃん」とも仲良しな、大きな目がかわいい「しーちゃん」です。

お誕生おめでとう (11月16日～30日届出分)

名	前	誕生日	保護者	地区
増本	麻衣	11.12	英紀園子	13区
若杉	京樹	11.13	悦久春菜	13区
千原	諒太	11.13	明由佳	新月
遠海	悠太郎	11.14	隆一紀子	東6区
樋口	杏果	11.16	忍則子	堀山団地
大滝	祐斗	11.17	幸雄英子	13区
赤川	遠汰郎	11.17	陽介歩美	9区
黒鳥	南	11.21	和憲弥生	峰岡
大矢	千奈美	11.23	等敏子	漆山7の丁

ごめい福をお祈りします (11月16日～30日届出分)

名	前	亡くなった日	年齢	地区
伊藤	教俊	11.19	86	馬堀中組
湧井	イシ	11.20	89	天神町
澤栗	キヨ	11.20	85	葉萱場
齋藤	甚五郎	11.21	78	角田浜組
伊藤	シズエ	11.22	86	馬堀中山
樋浦	佐久治	11.24	81	松山区
込山	惣司	11.24	79	12区
石田	一伊	11.25	73	下木島
内藤	リツ	11.27	84	堀山団地
南波	利一	11.27	73	湊頭
岩波	ちづ子	11.29	52	7区

※「お誕生おめでとう」「ごめい福をお祈りします」欄に掲載を希望されない方は、住民課窓口または、企画開発課広報広聴係までご連絡ください。

人口のうきき

平成12年11月末現在



- 総数 30,229 (- 9)
- 男 14,632 (- 8)
- 女 15,597 (- 1)
- 世帯数 8,776 (+ 7)

(土)は10月末からの増減



本誌は、地球にやさしい再生紙を使用しています。

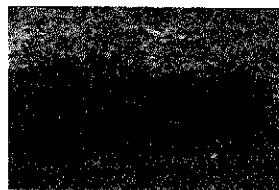
ミリ-ズ 巻町の宝物 -遺跡編-

VOL6 御井戸(おいど)遺跡

福井集落の南に接する水田下にある遺跡です。ホタルの生息地で知られる矢垂川から福井集落センター付近にかけて広がり、縄文時代の終末から古墳時代の前期(2500～1500年前)までの間に連続的に営まれた村跡とみられます。

豊かな木の実食

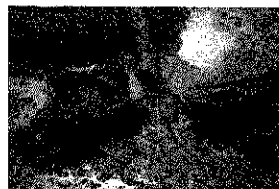
1991年と94年に矢垂川の改修に伴う発掘調査を行いました。湿気に富んだ環境が幸いし、縄文人が利用したトチの実などの食べかすが生々しい状態で残っており、当時の食生活が主食料(トチ)・潜在食料(ドングリ)・補助食料(クルミ)の3本柱からなる余力に充ちた豊かな内容であることが分かってきました。



トチの密集状態

縄文時代の木工文化

1994年の調査区では、縄文時代晩期後半の木質遺物が良く保存されていて、100本近い木柱群や貯木場跡が確認されました。柱の大半はクリ材が使われ、大形建物や祭のシンボルと考えられます。

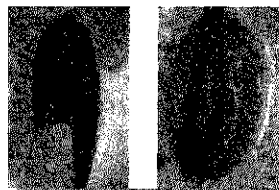


木製容器の出土

最も注目されたのは、貯木場跡から見つかった容器です。土器とは異なる独自の造形で、縄文時代に存在した確かな木の文化を実感させられます。

稲作農耕の始まり

御井戸遺跡の人々は、早くも縄文時代の晩期終末に稲作情報を取り入れていました。米作りがどの段階で始まったのかは今のところ不明ですが、新潟平野の周辺遺跡に先がけ農耕集落に移行した可能性は十分あります。全く手つかずの弥生時代地区を含め、今後の発掘調査が期待されています。



縄文米(左)と平成米(右)

巻町教育委員会 社会教育課参事 前山 精明

ご厚意に感謝します

次の方々から町に寄贈・寄付を頂きました。ありがとうございました。

- 伊藤太郎さん(5区)「巻の民話 紙芝居」4巻
- 藤田コウさん(9区)日本画50号
- 大工原美知子さん(麓ノ木)お手玉5セット
- 榎本範臣さん(東6区)金10万円

しゃつた=ちやんち =素紙のはなし=

冬、到来。

12月に入り、20世紀もあとわずかです。気象台の今冬の前報は、暖冬予想。大地が雪で包まれる日はくるのでしょうか。いずれにしても、冬到来。世紀がかわろうとも、お正月はまたやってきます。

お知らせ版

No.378

平成12年12月10日

(毎月10日・25日発行)

発行…巻町

編集…企画開発課

T953-8666

新潟県西蒲原郡巻町大字巻甲2690-1

☎ 0256-72-3131

FAX 0256-72-6022

町立巻病院	72-3111	巻町文化会館	73-2219	上下水道課	72-2164
消防署	72-3309	巻町公民館	72-3329		

年末年始の町の業務 (■は休業日)

施設名	月	日
役場		12/28(木)
町立巻病院		29(金)
ごみ収集(可燃・不燃・ごみ)		30(土)
鑑湯清掃工場		31(日)
衛生センター(し尿処理場)		1/1(月)
一般廃棄物最終処分場		2(火)
妙有院(火葬場)		3(水)
文化会館・公民館		4(木)
郷土資料館		
得雲荘		
町立保育園		

注1 会計課・住民課・町民福祉課・高齢福祉保健課・税務課は、29日(金)午前8時30分から午後5時15分まで窓口業務を行います。

注2 町立巻病院の外科・内科・整形外科・リハビリテーション科は、30日(土)の午前のみ診療を行います。代わりに、1月19日(金)を休診します。

注3 町立保育園は、29日(金)、年末特別保育を行います。

上堰瀧公園 休憩所 冬期利用のお知らせ

問合せ 巻町建設課
公園管理係
☎72-3131
(内線261)

上堰瀧公園内の休憩所は、冬期間(12月~3月)次の日程で利用できます。ただし、閉館日でも雨・雪・強風の場合は閉館となります。

なお、閉館日でも公園内の散歩はできますが、トイレは閉鎖となります。

休憩所開館日程(○印…開館)

	12月	1月	2月	3月
平日	×	×	×	○
休日	○	×	×	○
開館時間	午前10時 午後3時	全日閉鎖します		午前10時 午後3時



年末のし尿汲み取りの申込みはお早めに

問合せ 巻町生活環境課
生活環境係
☎72-3131(内線142)

毎年、年末が近づくと、年内のし尿くみ取りを希望される家庭が非常に増え、くみ取り業務がスムーズに行われない場合があります。

これを解消するためには、事前に皆さんの希望を知り、計画的にくみ取り業務を行う必要があります。年内のくみ取りを希望される家庭は、12月18日(月)までに左記業者へ連絡してください。

※その後の申込みについては、年内にくみ取りできない場合があります。(12月29日(金)~1月3日(水)までは休業します)

◎巻町委託業者
・(有)西蒲衛生社 ☎72-12437
・(株)巻衛生社 ☎72-12276



じよんのび館 年末年始の営業案内

12月20日 休館日
12月30日 午後3時で閉館
12月31日 休館日
1月1日 休館日

1月2日より平常通りの営業を行います。

クリスマスパーティー
ウエイオリン&ピアノデュオのご案内

期日・会場
12月22日(金) 午後1時30分~3時
じよんのび館内ロビーにて

プログラム
日本のうた/クリスマスソング/フォスター/パッパル

ステキな午後のミュージックシャワーをお楽しみください!

問合せ じよんのび館
☎72-41226

募集

炉端で正月遊びを楽しむ会
 申込先
 峰岡地区公民館
 電話 734055



子いもたち
 昔の伝統的な正月行事や風習などを体験してもらいます。
 とき 平成13年1月7日(日)
 午前9時～午後3時(この日)
 旧庄屋 佐藤家(福井)
 内容 もちつき、紙芝居、昔話ほか
 講師 加藤久美子さん
 対象 小学生とその保護者40人(先着順)
 参加費 300円(もち代ほか)
 申込み期限 12月27日(水)

インフルエンザにご用心!

「かぜ」、「インフルエンザ」の本格的なシーズンがやってきました。「かぜ」というと軽く考えがちですが、怖いのは「インフルエンザ」です。「かぜは万病のもと」と言われるほど、生命に危険のある場合も多いので十分な注意が必要です。

●予防対策 6か条●

- ①バランスのとれた食生活や適度な運動で体力を十分つける。
- ②疲れがたまらないように、睡眠や休養をとって抵抗力をつける。
- ③室内が乾燥しすぎないようにする。
- ④人混みを避け、特に流行時はマスクを着用する。
- ⑤帰宅後は、手洗いとうがいを必ずする。
- ⑥インフルエンザの予防接種を受けるようにする。

「かぜかな?」と思ったら、早めに診察を受け、重症にならないようにすることが一番大切です。また、インフルエンザの予防接種については、最寄りの医療機関に問合せください。



問合せ：巻町高齢福祉保健課
 健康づくり係 電話72-3131 内線171~175
 保健指導係

全面通行止のお知らせ

町道936号線(五ヶ峠線…福井福寿観音堂下から五ヶ浜三叉路までの間)は、冬期間、倒木、落石等の危険のため全面通行止とします。

●期間 平成12年12月15日(金)～平成13年3月30日(金)

国民年金の保険料は 社会保険料控除を受けられます

問合せ：巻町町民福祉課 国民年金係
 電話72-3131 内線161・162・166

国民年金の保険料は、年末調整や確定申告の際、全額が社会保険料控除を受けられます。平成12年中に納めた保険料であれば、免除期間の追納保険料や過去の未納保険料、家族のために納めた保険料も対象になります。納め忘れた保険料は確実に納めましょう。なお、保険料の納め忘れをなくするには口座振替が便利です。町内の金融機関または国民年金係で申込みができますので、是非、ご利用ください。

初心者ゴルフ教室 参加者募集
 問合せ 巻町生涯スポーツ課 生涯スポーツ係
 電話72-3131(内線252)
 とき 平成13年1月10、17、24、31日、2月7、14日の毎週水曜日 計6回
 町の自然を愛護し、自然環境を

縦覧します 巻町自然環境保全地域指定(案)
 問合せ 巻町企画開発課 都市計画係
 電話72-3131(内線235)

その他

午後6時30分～8時 ベストゴルフマキ
 対象 町民及び町内勤務者 募集人員 35人(先着順)
 参加費 4,000円(練習ボール代は自己負担)
 指導 上原プロゴルフスクール
 申込み方法 12月18日(月)から受け付けます。参加費を添えて申し込んでください。
 ①練習に必要な用具は各自で用意してください。クラブ等は借りられます。
 ②開始10分前に集合してください。(毎回、受付をします)
 ③欠席の場合は、その日の午後5時までに巻町生涯スポーツ課へ連絡をください。
 協賛 ベストゴルフマキ

曜日	変更前	変更後
月曜	午後4時～4時30分	現行どおり
金曜	午後1時～1時30分	午後2時～2時30分

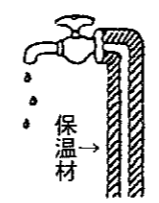
12月から後場での補聴器相談会の開催時間が次のようになります。お気軽に立ち寄りください。

健全しながら、自然と町民生活の調和を維持増進することを目的として「巻町自然環境保全条例」を制定しています。このたび、その条例に基づき、保全地域の指定を行うために、保全地域の指定(案)を縦覧します。縦覧場所 巻町役場企画開発課 ※閉庁時は縦覧を休ませていただきます。

補聴器相談会 開催時間変更
 問合せ 巻町町民福祉課 社会福祉係
 電話72-3131(内線164)

冬の冬支度はお済みですか?

毎年、寒波により、蛇口や水道管などが凍って破裂する事故が発生しています。風当たりの強い場所にある水道管やむき出しの水道管には、保温材を巻いて凍らないように防寒をしてください。また、破裂による漏水を防止して、節水にご協力ください。※なお、水道管が凍結して破裂したり、漏水したりした場合は、最寄りの巻町指定給水装置工事事業者へ連絡して修理してください。



巻町指定給水装置工事事業者 (順不同) 問合せ：巻町上下水道課 電話72-2164

事業者名	住所	電話番号	事業者名	住所	電話番号	事業者名	住所	電話番号
1 朝日産業	並岡	73-2493	20 南永井管工	カクノ	73-2724	39 関ケンオウ	三条市	0256-35-5161
2 南岩崎配管工事店	葉萱場	72-4479	21 平野設備	12区	72-4947	40 小林設備	中ノ口村	025-375-3183
3 五十嵐農機	馬堀下組	73-2548	22 フシタ管工	桔梗ヶ丘	72-8203	41 南佐野水道工業	岩室村	82-2232
4 エヌエス工業	13区	72-8111	23 神保倉設備工業営業所	庚午団地	72-8300	42 南しらべ住設システム	岩室村	82-2078
5 栄進工業	東6区	72-7997	24 南本田工業営業所	並岡	72-6824	43 南繁原設備工業	燕市	0256-63-9135
6 南カゴシマ	仁箇	72-3641	25 南ほった	漆山8の丁	76-2002	44 南創建	新潟市	025-280-4554
7 加勢工業	漆山8の丁	76-2641	26 南巻設備工業	8区	72-3895	45 南千代田設備	新潟市	025-284-1141
8 南小林工務店	下和納	72-6233	27 水庄建設	10区	72-2160	46 南燕総合設備	燕市	0256-63-9110
9 南小瀬設備工業	3区	72-2614	28 南水倉組巻支店	漆山企業地	72-6107	47 南ナカムラ	新潟市	025-241-8311
10 佐藤建設	東6区	72-2085	29 南村井無線電機	9区	72-2377	48 南ナカノ	新潟市	025-263-2100
11 南タナカ設備	12区	73-2211	30 南吉田建設	赤縮	72-2391	49 日東設備工業	加茂市	0256-52-9828
12 南竹内設備工業	12区	72-4526	31 南阿部配管	新潟市	025-274-2461	50 南藤井設備	燕市	0256-64-2887
13 南田村建設	四ツ郷屋	025-239-2292	32 南赤塚ボーリング	湯東村	025-373-1158	51 本間設備店	燕市	0256-62-4086
14 南田辺組	漆山8の丁	76-2811	33 南南一不二配管工業	新潟市	025-287-2200	52 南マルヤマ	弥彦村	94-2119
15 南大祐建設	東6区	72-2531	34 小野工業	白根市	025-373-3611	53 南丸英	燕市	0256-63-8181
16 南寺沢設備	鷲ノ木	72-3817	35 南南原設備工業	吉田町	93-2704	54 南松崎商会	中ノ口村	025-375-3724
17 南梨本組	漆山8の丁	76-2531	36 南協立工業	新潟市	025-269-0555	55 南ムラヤマ住宅設備	新潟市	0250-25-1455
18 南沼冷暖房	東6区	72-5002	37 南北圭	燕市	0256-63-2350	56 南吉崎冷熱	湯東村	70-5005
19 南永野設備	安尻	72-3531	38 南熊谷工業所	新潟市	025-262-4410			

不良消火器の交換をお願いします

巻・西川・湯東消防署 (株)モリタより、消火器ホース先のホースキャップに不具合があるため部品交換を行う旨の報告がありました。下記の製品をお持ちの方は速やかに交換をお願いします。

機種名	型式番号	製造年	製造番号
MA-10型GB	消第10~21号	2000	32501~128381
			129382~132381
			133885~166017
マイベスト	消第10~21号	2000	128382~128787
			19501~40500
MA-10型SD	消第10~22号	2000	43301~47178
			48679~58678
			59779~64778
エイコー10	消第10~22号	2000	66783~73282
			58679~59678
			64779~65278
NS=10	消第10~22号	2000	65583~66582
			76330~77029
			59679~59778
			65279~65582
			66583~66782

【連絡先】(株)モリタ 電話06(6756)0130
 ※フリーダイヤル(9時~18時) 0120(39)0735

工業統計調査に協力下さい

巻町企画開発課 電算統計係
 電話72-3131(内線231)
 工業統計調査は、毎年12月31日現在で調査を行っています。調査票は、12月下旬から調査員が配布し、来年1月中旬までに回収に伺います。調査票の内容は、統計以外の目的には使用されません。また、秘密も固く守られますので安心して記入してください。年末年始でお忙しいところお手数をかけますが、ご協力をお願いします。

◆工業統計調査
 対象：従業員数が4人以上の製造業を営むすべての事業所
 ◆石油等消費構造統計調査
 対象：従業員数が30人以上の製造業を営むすべての事業所
 ※詳しくは問い合わせください。



町民生活カレンダー 12月 ディッセンバー December 16~31日 (☑=時間 ☒=会場)

16 土	★町立巻病院外来診療休診日 ★役場閉庁
17 日	▶休日救急当番医 (別表参照) ○郷土資料館休館日
18 月	▶6・7か月児離乳食指導会 ☑午後1時20分集合 ☒保健センター ☒献血 (成分) ☑午前9時30分~午後3時 ☒役場 ○得雲荘休館日 ○郷土資料館休館日
19 火	
20 水	●介護保険相談 ☑午前10時~午後5時 ☒ふれあい福祉センター ◎じよんのび館休館日
21 木	◆9・10か月児乳児相談会 ☑午前9時30分集合 ☒保健センター ◆3・4か月児健診 ☑午後1時20分集合 ☒保健センター ●心配ごと相談 ☑午前10時~午後3時 ☒役場1階相談室 (結城吉雄相談員・森川モリヨ相談員)
22 金	■たんぼぼ広場 ☑午前9時30分~11時30分 ☒保健センター
23 土 <small>天皇誕生日</small>	▶休日救急当番医 (別表参照) ○郷土資料館休館日
24 日	▶休日救急当番医 (別表参照) ○郷土資料館休館日
25 月	○得雲荘休館日 ○郷土資料館休館日
26 火	●補聴器無料相談会 ☑午前10時~正午 ☒大正の家
27 水	●介護保険相談 ☑午前10時~午後5時 <small>住民課窓口時間延長 (午後7時まで)</small> ☒ふれあい福祉センター
28 木	●御用納め…年未年始の町の業務については、①ページ をご覧ください。
29 金	
30 土	
31 日	▶休日救急当番医 (別表参照) ○じよんのび館休館日

赤ちゃんの健康のために

(会場/保健センター)

◆6・7か月児離乳食指導会

お子さんの離乳食について心配されているお母さん。栄養士、保健婦が相談に応じます。

対象 平成12年5・6月生まれの乳児

とき 12月18日(月)

午後1時20分集合

内容 離乳食の指導、身体計測

持ち物 母子手帳、バスタオル

◆9・10か月児乳児相談会

対象 平成12年1・2月生まれの乳児

とき 12月21日(木)

午前9時30分集合

内容 身体計測、保健婦の問診、離乳食の指導

持ち物 母子手帳

◆3・4か月児健診

対象 平成12年8月生まれの乳児

とき 12月21日(木)

午後1時20分集合

内容 内科検診、股関節の脱きゅう検診、身体計測、保健婦の問診、離乳食の指導

持ち物 母子手帳、バスタオル

今月の納税

固定資産税…第3期

納期限…12月25日(月)

期限内の納入をお願いします。

納税は便利な口座振替で!



休日救急当番医 12月16日~31日

診療時間

外科・歯科：休日・祝日の午前9時~午後6時
内科・小児科：休日・祝日の午前9時~午後6時と休日・祝日
・平日の毎日夜間午後7時~午後10時

◎休日夜間急患センター年未年始の業務について

西蒲原地区休日夜間急患センターでは、1年を通して夜間(午後7時~午後10時)の内科・小児科診療を行っています。

年未年始の昼間(午前9時~午後6時)の内科・小児科・歯科の診療については、12月31日(日)、1月1日(月)、2日(火)、3日(水)の4日間を予定しています。

外科	17日	県立吉田病院	吉田町	☎92-5111
	23日	榊原医院	分水町	☎97-5111
	24日	町立巻病院	東6区	☎72-3111
	31日	新潟中央病院	新潟市	☎(025) 285-8811
内科 小児科		休日夜間 急患センター	東6区	☎72-5499